



第73号

発行人

福井県剣道連盟

理事長 河越純二

事務局

〒910-0015 福井市二の宮2-3-7

榊マルツ電波二の宮店 付属舎

TEL・FAX (0776)28-6616

メール fkiendo@herb.ocn.ne.jp

### 第53回全国教職員剣道大会 団体戦優勝！

八月六日（土）に福井県立武道館に於いて第53回全国教職員剣道大会が開催されました。本県選手団は、大健闘し団体の部で優勝、女子個人の部で三位という好成績を収めました。団体戦では、先鋒西川航平選手と次鋒岩谷治彦選手が絶好調で、先鋒陣のリードを後陣が確実に大将につなげる試合運びで、二回戦高知県戦では次鋒岩谷選手がメンの二本勝ちと大将柳原選手が同じくメンの一本勝ちで勝利し、二勝一敗で初戦を勝ち上がりました。三回戦山梨県戦では、先鋒西川選手が全日本選手権でも活躍している鹿野選手に、逆ドウとメンの二本勝ちしたポイントを守りきり、一勝一敗本数三対二で辛勝し、準々決勝に駒を進めました。準々決勝は群馬県との対戦になりました。この試合も西川選手が二本勝ちで後ろに回し、次鋒、中堅、副将

と引き分け、大将柳原選手も一本負けで団体戦の勝利をもち取りました。迎えた準決勝は、昨年度優勝の千葉県との対戦となりました。誰もが福井県の不利を予想しましたが、蓋を開ければ先鋒西川選手、次鋒岩谷選手が勝利し、中堅澤田選手と副将松井選手が手堅く引き分け、大将戦を待たずに決勝進出を決めました。決勝戦は、優勝候補の大阪府との対戦となりました。この試合は、この日絶好調の先鋒西川選手がコテの一本負けを喫し、同じく絶好調の次鋒岩谷選手も引き分けた時点で、福井県もここまでかと思いましたが、中堅



澤田選手が起死回生のメンを千葉県今泉選手に叩き込み勝利しました。この後、副将松井選手がよく攻めましたが引き分け、大将柳原選手は強敵神崎選手の猛攻を何とか凌ぎきり、一勝一敗同本数で代表戦に持ち込みました。全国教職員剣道大会では、勝数と取得本数が同数の場合には、引き分けをしたポジションの選手同士が代表戦を行うことになっていきます。ただし、引き分けの試合が複数あった場合には、双方の監督がジャンケンをし、勝った方の監督が抽選をして対戦するポジションを決定します。この試合次鋒、副将、大将が引き分けでしたので、抽選の結果、次鋒戦で代表戦をすることになりました。代表戦に臨んだ岩谷選手は、渾身の力を出し切り立ち上がりに逆胴を放ち、その後間合いが切れた途端に、スツーと間合いに入り突きを放つとこれが見事に決まり、福井県チームが奇跡的な勝利を収めました。場内は大歓声に包まれ、場内がひとつになつて福井県チームの勝利を讃え、拍手が鳴り止みませんでした。団体戦に先立ち行われた個人戦には、義務教育の部に山田英典選手、高校・大学・教育委員会の部に相馬友選手、女子の部には山田聖子選手が出場しました。山田英典選手と相馬選手は共に健闘むなしく一回戦で



が、準決勝で山形県佐久間選手に延長戦の末に惜しくもドウを決められ敗退しましたが、地元開催に花を添える三位入賞を果たしました。本大会は、福井県としては平成四年の全国中学校剣道大会以来となる全国規模の大会でした。大会開催に際して、県剣道連盟ならびに各地区剣道連盟のご支援のもと、県内の剣道を愛する教職員と高等学校剣道部員の力を結集して、何とか大会を終えることが出来ました。県剣道連盟ならびに各地区剣道連盟、広告・協賛をいただきました関係各位に心からの御礼を申し上げます。大会の報告とさせていただきます。福井県学校剣道連盟理事長 西川 謙

敗退しました。女子の部の山田聖子選手は、二回戦で神奈川県稲葉選手に延長戦の末にメンで勝利すると、三回戦では徳島県前田選手にコテで一本勝ちをしました。準々決勝でも秋田県加藤選手にコテを決め準決勝に勝ち上がりました。が、準決勝で山形県佐久間選手に延長戦の末に惜しくもドウを決められ敗退しましたが、地元開催に花を添える三位入賞を果たしました。

大会報告行事報告

第53回全国教職員剣道大会

試合結果

団体戦

優勝 福井県

女子の部

三位 山田 聖子

優秀選手

柳原潤一郎

山田 聖子

第3回全日本都道府県対抗

女子剣道優勝大会

平成二十三年七月十六日

於 日本武道館

本県選手団は、前日、県立武道館にて軽く汗を流し、午後には東京に向かい、ホテルにて東京在住の伊藤選手と合流し、全員の顔が揃いました。

そして、大会当日、剣道雑誌でもお馴染みの先生方や選手の方たちと同じ舞台で迎える開会式に、家庭婦人大会とはまるで違う空気を全身で浴びながら、この大会の凄さを感じ取っていました。本県は二回戦からのスタートでした。岩手県に勝った佐賀県と対戦する事になりました。先鋒、岡本選手は、高校生らしい

スピードと勢いのある剣道で序盤から相手選手を攻め続けますが、相手も動きを良く見切っていたのか、わずかな隙を狙われ先に面を取られました。その後も相手のペースを崩せず小手を奪われ二本負けとなりました。

次鋒、伊藤選手は三度目の出場とあり、堂々とした戦いぶりで一勝を狙うも、先に相手の胴に旗が上がりました。その後も一本を取り返そうと、粘り強い戦いぶりで惜しい面や小手が何本か放たれるも、ほんのわずかな差で相手の面が入り、二本負けとなりました。

中堅、山田選手は、元警視庁の庄島選手を相手にこれまで見た事のない気迫で、早くて鋭い引き胴や合い面で攻撃しますが、どれも一本を取ってもらえず、逆に相手の放った面に旗が上がりました。後のない状況の中、さらに激しい攻防は続きますが、とうとう時間切れの笛が鳴り、一本負けで、本県の敗退が決まりました。



続く副将高嶋選手は、勝敗が決まったとはいえ、堂々と勝負を挑み、切れのある出小手や合い面、引き面と技を次々と繰り出すも、どれも有効打突と認めてもらえず時間切れとなりました。

そして、大将新井も、一本たりとも譲れないし、一本でも奪おうと、慎重かつチャンスがあればすかさず攻撃をと攻めていくも、胴打ちを警戒する相手に隙はなく、鏝競りからの技も出せずに長い五分が終わり、引き分けで試合終了となりました。

相手チームだった佐賀県は、その後も次々と勝利を重ね、決勝では岐阜県を破って初優勝を果たしました。同じ選手が勝ち続けた勝利ではなく、全員が勝ったり負けたりしたチームワークの良さを感じさせる試合内容だったように思います。

一試合でも多く戦うためにやってきた本県チームでしたが、次に向けて学ぶべき課題を多く感じ取った一日でもありました。

今大会では毎年のように上位に入る福岡県や岡山県が負け、他にもいくつかの強豪チームが一回戦で敗退するなど、始めから波乱含みの内容でした。だからこそ福井県の女子にもまだまだチャンスはあると思います。また、一年どんな意識と目標を各自が決めて実行するのか、そこ

に次へのステップが隠されていると思います。

最後に応援してください。福井県の先生方やみなさん、本当に有難うございました。

結果 二回戦敗退

福井県 0 / 0 - 5 / 3 佐賀県

第45回福井県少年剣道錬成大会

平成二十三年七月十八日(月)

於 福井県立武道館

試合結果

団体戦(男子の部)

優勝 鯖江志土樹館道場

第二位 丸岡剣道スポーツ少年団

第三位 鯖江剣道スポーツ少年団

第三位 敦賀市剣道スポーツ少年団



団体戦 (女子の部)

- 優勝 向笠剣道スポーツ少年団
- 第二位 豊神館道場
- 第三位 今庄剣道スポーツ少年団
- 第三位 武道学園剣道教室



個人戦

- 四年生以下
- 優勝 田崎 健斗 (福井養成館)
- 第二位 中村龍之介 (鯖江志土樹館道場)



第三位 五十嵐拓哉

- (福井東部少年剣道教室)
- 第三位 中村 俊貴 (豊神館道場)
- 敢闘賞 西村 健 (向笠剣道スポーツ少年団)
- 敢闘賞 岡田 俊介 (春江少年剣道教室)
- 敢闘賞 酒井 勇輔 (木田剣道スポーツ少年団)
- 敢闘賞 保花 倭 (福井養成館)



五年生以上

- 優勝 上村 哲平 (鯖江志土樹館道場)
- 第二位 前田 凱斗 (鯖江剣道スポーツ少年団)
- 第三位 刀根 航介 (敦賀市剣道スポーツ少年団)
- 第三位 遊津孝太郎 (敦賀市剣道スポーツ少年団)



敢闘賞 小辻 朋未

- (武道学園剣道教室)
- 敢闘賞 藤田 拓斗 (鯖江剣道スポーツ少年団)
- 敢闘賞 上村 周平 (鯖江志土樹館道場)
- 敢闘賞 富田 葉月 (鯖江泰成館道場)



第49回福井県中学校夏季総合競技大会  
兼 第7回県民スポーツ祭中学生の部

平成二十三年七月二十三・二十四日  
於 福井県立武道館

〔男子団体〕

- 優勝 三方中学校 (二年連続11回目)
- 二位 明道中学校
- 三位 藤島中学校、成和中学校



〔女子団体〕



優勝 三方中学校 (二年連続十二回目)  
 二位 藤島中学校  
 三位 森田中学校、三国中学校

男子団体戦では、ベスト八のうち  
 に二州地区三校、福井地区三校が占  
 め、それぞれの地区のレベルの高さ  
 が伺えた。決勝は新人戦と同じ、三  
 方中学校と明道中学校が顔を合わせ  
 た。三方中は粘り強く戦い、準々決  
 勝・準決勝と大将戦で勝利し勝ち上  
 がってきた。一方明道中は、二年生

主体ながら抜群の剣道センスを發揮  
 し勝ち上がった。先鋒戦を引き  
 分けたあと、次鋒戦では明道中唯一  
 の三年生松村が延長で面を決めた。

中堅戦は三方中が、副将戦は明道中  
 がそれぞれ勝ち、明道中リードで迎  
 えた大将戦、三方中池田が怒濤の攻  
 めをみせ、延長残り二十秒で小手を  
 奪い追いついた。そこで迎えた代表  
 戦、三方中河原と明道中中田の対戦  
 となった。試合開始後一分、つばぜ  
 り合いから河原の引き技が中田の面  
 を捉え、三方中男子は十一回目の全  
 国大会出場を決めた。

女子団体戦決勝は三方中学校と藤  
 島中学校の対戦となった。三方中は  
 先鋒、次鋒が切り込み隊長として試  
 合をつくり、大将が安定した試合を  
 するという展開で危なげなく勝ち進  
 んできた。一方藤島中も昨年からの  
 主力である先鋒・大将に新戦力の一

年生を加え、勝ち上がってきた。先  
 鋒戦は、三方中藤本が新人戦の借り  
 を返すべく小手、胴を決め二本勝ち。  
 次鋒戦は引き分けたあとの中堅戦、  
 三方中鈴木が小手をとらえ王手をか  
 けると、副将の川口は初太刀での面  
 返し胴とたたみ掛けるように面を決  
 め、三方中女子が十二回目の全国大  
 会出場を決めた。

(全学年男子)  
 優勝 池田 佳樹 (三方中三年)  
 二位 馬淵 稜也 (松陵中一年)  
 三位 佐藤 倅太 (丸岡中三年)  
 三位 藤塚 辰弥 (藤島中三年)



(二年男子)  
 優勝 緩詰 正成 (粟野中)



二位 畠山 朋哉 (今庄中)  
 三位 朝倉 大賀 (今庄中)  
 三位 岡田悠貴彦 (成和中)  
 (一年男子)  
 優勝 刀称 隼人 (成和中)  
 二位 道内 将誉 (大東中)  
 三位 田中 壮平 (鯖江中)  
 三位 飯田 真平 (藤島中)



(全学年女子)  
 優勝 内山田 楓 (明倫中2年)  
 二位 井上 瑞菜 (三方中2年)  
 三位 古河 望美 (中央中3年)  
 三位 藤本 奈々 (三方中3年)



(二年女子)  
 優勝 墨崎 有美 (鯖江中)  
 二位 中矢 有耶 (今庄中)  
 三位 今野 沙紀 (武生第一中)  
 三位 遠藤 栞 (丸岡中)



(一年女子)  
 優勝 八幡 明依 (藤島中)  
 二位 中山 知実 (明倫中)  
 三位 小河 萌香 (越前中)  
 三位 二本松咲季 (三方中)



全学年男子個人戦はシード選手が  
 敗れる中、池田 (三方中)、馬淵

(松陵中)、佐藤 (丸岡中)、藤塚 (藤島中) が勝ち上がった。決勝リーグでは三人が二勝一敗で並ぶ接戦となったが、本数差で池田が優勝を飾った。馬淵は一年生として史上初の出場となった。

全学年女子個人戦は、内山田 (明倫中)、井上 (三方中)、古河 (中央中)、藤本 (三方中) が決勝リーグに勝ち上がった。内山田は、勢いのある面や切れのある返し胴で全勝し、見事優勝した。

『11県民スポーツ祭 剣道競技  
「高等学校の部」』

平成二十三年七月三十日  
於 福井県立武道館

男子団体の部  
優勝 北陸高等学校 B  
準優勝 福井工業大学附属福井高等学校 A



第三位 敦賀気比高等学校 A  
第三位 美方高等学校

女子団体の部

優勝 福井工業大学附属福井高等学校 A  
準優勝 高志高等学校  
第三位 敦賀高等学校 A  
第三位 美方高等学校



男子優秀選手

福井工業大学附属福井高等学校  
梅田 圭仁

女子優秀選手

福井工業大学附属福井高等学校  
吉長 彩香



『11県民スポーツ祭 剣道競技  
「市町対抗の部」』

平成二十三年七月三十一日  
於 福井県立武道館

成年男子の部

優勝 鯖江市市 A  
準優勝 敦賀市市 A  
第三位 福井市市 C  
第三位 若狭町市 A

成年女子の部

優勝 越前市市  
準優勝 福井市市 B  
第三位 敦賀市市 A  
第三位 福井市市 C

壮年男子の部

優勝 敦賀市市 A  
準優勝 鯖江市市 A  
第三位 若狭町市 A  
第三位 越前市市 A

壮年女子の部

優勝 福井市市 A  
準優勝 坂井市市  
第三位 鯖江市市  
第三位 あわら市市



熟年男子の部

優勝 福井市市 B  
準優勝 坂井市市  
第三位 若狭町市  
第三位 越前市市 B



第32回北信越中学校  
総合競技大会 剣道競技

平成二十三年八月四日 (木)  
於 富山県西部体育センター

〔男子団体〕

Aリーグ 藤島中 0勝3敗 四位  
Bリーグ 明道中 0勝1敗2分 三位  
Cリーグ 三方中 1勝2敗 三位

〔男子個人〕

一回戦  
池田 佳樹 (三方中) メコ  
大久保吉平 (富山・魚津東部中)  
中川 悠哉 (粟野中) 一ドメ  
小坂 優希 (長野・柳町中)  
藤塚 辰弥 (藤島中) 一  
喜多 亮介 (石川・森本中)  
馬淵 稜也 (松陵中) メ  
風間 楓 (新潟・小針中)  
川島 秀夫 (三方中) 一コメ  
熊倉 信広 (新潟・小池中)  
佐藤 倅太 (丸岡中) 一メ  
柳瀬未樹徳 (富山・速星中)

二回戦

池田 佳樹 (三方中) 一メ  
 皆川 辰也 (新潟・松浜中)  
 馬淵 稜也 (松陵中) 一メ  
 濱松 隼人 (富山・鷹施中)

〔女子団体〕

三位 三方中学校  
 Aリーグ 森田中 0勝2敗1分 四位  
 Cリーグ 藤島中 0勝3敗 四位  
 Dリーグ 三方中 1勝2分 二位  
 決勝トーナメント1回戦  
 三方中 3-0 松代中 (長野)  
 準決勝  
 三方中 0-1 鹿西中 (石川)

〔女子個人〕

五位 古河 望美 (中央中)  
 一回戦  
 木村 優希 (森田中) コー  
 大原 陽 (新潟・小池中)  
 井上 瑞菜 (三方中) メー  
 北江 叶実 (石川・邑知中)  
 古河 望美 (中央中) メー  
 大浜 萌 (富山・小杉南中)  
 内山田 楓 (明倫中) 一反  
 青山 萌 (富山・井波中)  
 藤本 奈々 (三方中) ドメー  
 本塩 麻衣 (石川・松川中)  
 岡田真由香 (藤島中) 反メーメ  
 池上夏奈 (長野・松代中)

二回戦

木村 優希 (森田中) メーメメ  
 島田 彩加 (石川・宇ノ氣中)  
 井上 瑞菜 (三方中) 一メコ  
 手丸 舞美 (富山・速星中)  
 古河 望美 (中央中) コー  
 小川萌々香 (新潟・燕中)  
 藤本 奈々 (三方中) コーメド  
 佐渡 楓 (富山・速星中)  
 岡田真由香 (藤島中) ドーメメ  
 嶋田 莉子 (富山・山室中)  
 三回戦  
 古河 望美 (中央中) 一コ  
 荒井可南子 (富山・山室中)

男子団体は三校とも予選リーグ敗退という残念な結果に終わった。僅差で敗れたものの、三方中、明道中は強豪校相手に互角に戦い合うことができた。とくに明道中は二年生主体のメンバーであり、今後の活躍が期待される。  
 女子団体では、燕中の連覇を阻止しようとしたが、残念ながら準決勝で鹿西中に敗れた。女子個人では上位入賞が見込まれていたが接戦をものにできなかった。古河 (中央中) がベスト八に入賞した。

平成23年度全国高校総体 第58回全国高等学校剣道大会

平成二十三年八月九日〜十二日  
 於 青森県武道館

女子個人戦結果

一回戦  
 池田 奈央 一メ  
 鈴木 (兵庫県・甲子園学院)  
 二回戦  
 岡本 華奈 一メ  
 古田 (熊本県・阿蘇)

男子個人戦結果

男子個人二回戦  
 増田 貴彦 (北陸、三年) 一メ  
 岡末 (神奈川県・桐蔭学園)  
 末本 和也 (啓新、二年)  
 ツードツ 阿部 (秋田県・酒田商業)



男子団体予選リーグ

啓新 0-5 水戸葵陵 (茨城)  
 啓新 0-4 三養基 (佐賀)  
 0勝2敗 予選敗退

女子団体予選リーグ

福井工大福井 0-2  
 福井工大福井 1-3 樟南 (鹿児島)  
 0勝2敗 予選敗退



### 第24回福井県居合道大会 試合結果

平成二十三年八月二十一日  
於 福井県立武道館

#### 団体戦

- 優勝 鯖江地区 武陵館B
- 二位 越前市 剣道連盟A
- 三位 福井地区 剣道連盟
- 三位 鯖江地区 武陵館A

#### 個人戦

- ・中・高生の部
  - 優勝 西森 英雄 (越前市)
  - 二位 小川さくら (福井地区)
  - 三位 足田 優海 (福井地区)
- ・初段以下の部
  - 優勝 平山 聡 (越前市)
  - 二位 田中 恒夫 (越前市)
- ・二段の部
  - 優勝 辻崎 正則 (越前市)
  - 二位 楠 敬宣 (越前市)
- ・参段の部
  - 優勝 斉藤 佳男 (鯖江地区)
- ・四段の部
  - 優勝 高橋 滋 (鯖江地区)
  - 二位 堀内 慎一 (鯖江地区)

・五段の部  
最優秀賞 西出 和男 (越前市)

### 第41回全国中学校剣道大会

平成二十三年八月二十三〜二十五日

於 加古川市立総合体育館

男子団体戦予選リーグ一試合目に三股中と対戦した。粘り強い試合になかなか三方中の剣道をする事ができず、副将で二本負けを喫し敗れた。二試合目の北本中には打ち合いを挑んだが、技の尽きたところを逃さず打たれ敗れた。

女子団体予選リーグでは一試合目に地元大蔵中と対戦した。有利に試合を運んでいたが、後半で逆転を喫した。二試合目はお互い積極的に技を出し合う展開となったが、不用意に技を出したところを応じられ敗れた。

今回の大会を経験した選手の中には一・二年生も多くいるため、来年の活躍に期待したい。

#### 〔男子団体〕予選リーグ

- 三方中0-1三股中 (宮崎)
- 三方中1-4北本中 (埼玉)
- 0勝2敗 予選敗退

#### 〔女子団体〕予選リーグ

- 三方中1-2大蔵中 (兵庫)

三方中0-2堀口中 (青森)  
0勝2敗 予選敗退

#### 〔男子個人〕

##### 一回戦

- 馬淵 稜也 (松陵中) 反 1
- 阿部 友祐 (鳥取・米子北斗中)
- 池田 佳樹 (三方中) メ 1
- 佐藤 大地 (岩手・南城中)

##### 二回戦

- 馬淵 稜也 (松陵中) 1メ
- 安井 奎祐 (奈良・香芝中)

池田 佳樹 (三方中) 1メ  
矢野 貴之 (東京・国士館中)

#### 〔女子個人〕

##### 一回戦

- 井上 瑞菜 (三方中) 1メ
- 久徳 真子 (愛媛・城辺中)
- 二回戦
- 内山田 楓 (明倫中) 1メ
- 松田華苗 (愛媛・城辺中)



第40回福井県少年少女剣道錬成武生大会  
東日本大震災復興支援大会

平成23年8月28日  
於 越前市体育館



6年生男子



5年生男子



4年生以下男子



6年生女子



5年生女子



4年生以下女子



優勝  
鯖江志士樹館道場

男子個人試合成績表

	優 勝	次 勝	三 位	三 位
4年生以下 A	中村 俊貴 吉川ス少剣	築川 修吾 大野市剣教	保花 倭 養正館	坂田 竜之助 福井東部少教
4年生以下 B	金泉 寛大 福井少剣ク	小南 優輝 志士樹館	後藤 優介 養正館	木村 衣規 坂井剣少
4年生以下 C	西村 健 向笠剣少	五十嵐 嵩生 坂井剣少	大林 拓巳 勝山剣少	山本 悠輔 丸岡剣少
4年生以下 D	岡田 佳志彦 木田剣少	菱川 敬吾 豊剣教	山田 将稀 武生南剣少	吉江 達哉 金津少剣教
4年生以下 E	梅田 隼仁 武道学園剣教	酒井 勇輔 木田剣少	菱川 航太 豊剣教	山本 賢一朗 福井少剣ク
5年生 A	北 幹貴 武道学園剣教	北島 正貴 吉川ス少剣	小野 弘人 志士樹館	小嶋 耀介 豊剣教
5年生 B	八幡 柱志郎 武道学園剣教	青木 暉 福井東部少教	川田 貴大 龍昇館	大島 遥斗 春江少剣教
6年生 A	京藤 尚輝 吉野剣少	小林 正侑 丸岡剣少	網田 誉紀 南条剣少	宮嶋 悠人 武道学園剣教
6年生 B	長谷川 諄 春江少剣教	中村 耀央 江守の里剣教	紘谷 鉄平 吉野剣少	高木 啓輔 気山剣教

女子個人試合成績表

4年生以下 A	三浦 瑳丸 武道学園剣教	竹田 こころ 栗野剣教	奥村 莉菜 向笠剣少	橋本 楓乃 坂井剣少
4年生以下 B	肴倉 菜摘 志士樹館	小林 友 新風館	川端 野ノ香 木田剣少	遊津 可菜 養正館
5年生 A	池田 二千花 向笠剣少	笠嶋 璃奈 木田剣少	長谷川 侑香 新風館	虎尾 彩華 龍昇館
5年生 B	貢 歩枝奈 今庄剣少	吉田 花生 立待ス少剣	池谷 治華 新風館	田辺 有羽 向笠剣少
6年生	富田 葉月 鯖江泰成館	遠藤 真 丸岡剣少	加藤 菜摘子 吉川ス少剣	山崎 和琴 今立剣少



第32回北信越国民体育大会

平成二十三年八月二十八日  
於 長野県大町市運動公園総合体育館

成年女子

- 優勝 長野県
- 二位 石川県
- 三位 福井県
- 四位 富山県
- 五位 新潟県

少年男子

- 優勝 新潟県
- 二位 富山県
- 三位 石川県
- 四位 福井県
- 五位 長野県

少年女子

- 優勝 石川県
- 二位 新潟県
- 三位 長野県
- 四位 富山県
- 五位 福井県

少年女子	少年男子	成年女子																																																																											
<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr> <tr><td>2</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td></tr> <tr><td>3</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td></tr> <tr><td>4</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td></tr> <tr><td>5</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td></tr> </table>	1	2	3	4	5	2	+	+	+	+	3	+	+	+	+	4	+	+	+	+	5	+	+	+	+	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr> <tr><td>2</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td></tr> <tr><td>3</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td></tr> <tr><td>4</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td></tr> <tr><td>5</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td></tr> </table>	1	2	3	4	5	2	+	+	+	+	3	+	+	+	+	4	+	+	+	+	5	+	+	+	+	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr> <tr><td>2</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td></tr> <tr><td>3</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td></tr> <tr><td>4</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td></tr> <tr><td>5</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td><td>+</td></tr> </table>	1	2	3	4	5	2	+	+	+	+	3	+	+	+	+	4	+	+	+	+	5	+	+	+	+
1	2	3	4	5																																																																									
2	+	+	+	+																																																																									
3	+	+	+	+																																																																									
4	+	+	+	+																																																																									
5	+	+	+	+																																																																									
1	2	3	4	5																																																																									
2	+	+	+	+																																																																									
3	+	+	+	+																																																																									
4	+	+	+	+																																																																									
5	+	+	+	+																																																																									
1	2	3	4	5																																																																									
2	+	+	+	+																																																																									
3	+	+	+	+																																																																									
4	+	+	+	+																																																																									
5	+	+	+	+																																																																									

第59回福井県剣道大会

一般男女の部  
平成二十三年九月十八日(日)  
中学校・高等学校の部  
平成二十三年九月二十三日(金・祝)  
於 福井県立武道館

一般男女の部と中学校・高等学校の部の二日間に渡り、第五十九回福井県剣道大会が、県立武道館において開催されました。中学校男女七チーム、高等学校男女五十三チーム、一般男女四十三チーム、計七百四十二名の選手が参加し、各部門で白熱した試合が展開されました。また、十八日の開会式では、福井県剣道連盟の発展に功績のあった五名の個人に功労賞が、全国大会・ブロック大会において優秀な成績を収めた個人、団体に優秀選手賞が贈られました。



【功労賞】

- 小西 規代 (福井地区)
- 吉川 文行 (坂井地区)
- 坂田 豊嗣 (坂井地区)
- 小泉 吉且 (若狭地区)
- 深川 直広 (三方地区)

【優秀選手賞】

- 久保田 広行
- (第五十三回北信越学生剣道選手権大会 男子個人の部 優勝)
- 富田 成慈
- (第五十三回北信越学生剣道選手権大会 男子個人の部 準優勝)
- 北川 藍
- (第五十三回北信越学生剣道選手権大会 女子個人の部 準優勝)

山田 聖子  
(第五十三回全国教職員剣道大会 女子個人の部 第三位)



- 柳原 潤一郎
- 松井 宏文
- 澤田 泰治

岩谷 治彦  
西川 航平  
(第五十三回全国教職員剣道大会 団体戦の部 優勝)

試合結果

- ▽中学校男子の部
  - 優勝 明道中学校 A (福井市)
  - 二位 今庄中学校 A (南越前町)
  - 三位 成和中学校 A (福井市)
- ▽中学校女子の部



優勝 三方中学校 A (若狭町)  
二位 明倫中学校 A (福井市)  
三位 今庄中学校 (南越前町)



▽高等学校男子の部

- 優勝 啓新高等学校A
- 二位 福井工業大学附属福井高等学校A
- 三位 敦賀高等学校A



▽高等学校女子の部

- 優勝 啓新高等学校A
- 二位 北陸高等学校
- 三位 美方高等学校



▽一般男子の部

- 優勝 福井県警察本部機動隊
- 二位 福井県学校剣道連盟
- 三位 福井刑務所



▽一般女子の部

- 優勝 坂井地区剣道連盟B
- 二位 越前地区剣道連盟
- 三位 福井工業大学



第57回全日本東西対抗剣道大会

平成二十三年九月十八日(日)  
於 山形県上市市体育文化センター

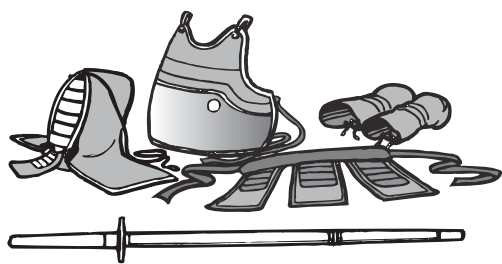
九月十八日(日)に山形県において開催された全日本東西対抗剣道大会女子の部に、本県の高嶋寿美選手が東軍副将で出場しました。福岡県牛嶋直美選手と対戦し、延長戦の末、得意の面を決めて勝利しました。

東軍

副将 高嶋寿美(福井)メー 延長

牛嶋直美 (福岡)

西軍



第50回全日本女子剣道選手権大会

平成二十三年九月二十七日  
於 兵庫県立武道館

九月二十五日(日)に兵庫県で開催された第五十回全日本女子剣道選手権大会に本県代表山田聖子選手が出場しました。よく健闘しましたが二回戦で三位に入賞した広島県黒河香菜選手に延長戦の末敗れました。途中惜しい面と引き技がありました。惜敗しました。

試合結果

一回戦

(福井)山田 聖子メー

前田 紫帆(愛知) 延長

二回戦

(福井)山田 聖子 | メー

黒河 香菜(広島) 延長



### 第6回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会

(小学生の部)

少年剣道専門委員長 堤腰 昭

九月十八日、大阪の舞洲アリーナで開催された第六回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会に、小学生チームの監督の任務を授かり、コーチ二名、選手五名とともに参加してまいりました。

小学生にとって、初めて福井県の代表として試合をするこの大会は、大きな経験であり、身体いっぱいプレッシャーを感じ、名誉と誇りを持って臨んでいたものと思います。

今年度の選手は、  
先鋒 上村周平君 (鯖江志土樹館道場)  
次鋒 刀根航介君 (福井養正館)  
中堅 遊津孝太郎君 (福井養正館)  
副将 前田凱斗君 (鯖江剣道スポーツ少年団)  
大将 上村哲平君 (鯖江志土樹館道場)  
で、大将の上村哲平君は二年連続出場となります。

今年のチームの特徴は、五人全員が小さいころから遠征や、県外試合などを多くこなしており、日本武道館での全国大会の経験もあり、今回のような大きな大会での経験も豊かで、緊張なんて全く関係のないといった堂々としたものでした。



今大会に臨むに際し、八月から週二回の強化稽古、大会一週間前には静岡県剣道連盟の少年剣道強化稽古会に参加し、

田中強化専門委員長よりご指導をいただき、さらには岐阜県にて開催された錬成会に参加し、愛知県・岐阜県の強豪チーム、愛知県・岐阜県の都道府県代表チームと試合稽古を重ねるなどの選手強化をはかってまいりました。そうして大会本番をむかえたわけです。

大会前日は昨年同様、大会会場で稽古として申合せ試合を行いました。申合せ試合では、大阪府A、大阪府B、富山県、長野県と試合稽古を行いました。(大阪府Aは今大会優勝しましたので大変貴重な経験ができました)

大会本番の試合結果は、  
対山口県 2-1で福井県の勝ち  
対長崎県 0-3で福井県の負け  
山口県対長崎県 3-0で山口県の勝ち  
の三つ巴の結果、勝数差で山口県が予選リーグを勝ち上がり、福井県は

予選リーグ敗退が決定しました。山口県に勝っておきながら、と非常に悔しい思いをして大会を終りました。

今大会を振り返ってみますと、少年剣道の勝負の難しさと勝負に徹した剣道がいかにできるかが、福井県においての課題であると痛感しました。

勝ち上がっていく県を見ていると、チームの勝利にこだわった試合展開を先鋒から大将までがしっかりと自分の役割を理解して試合を展開していました。

また、技を出す機会にも、「相手の技の尽きたところ」に的確に技が繰り出されており、試合の流れをしっかりとつかんでいました。今大会の課題を検討し来年のチーム作りに生かしたいと思います。

今回の大会に向けての強化稽古や県外遠征の中で、チーム五人の友情の輪が芽生え、また県外にも友達ができました。大会後は良きライバルとして、良き友人として切磋琢磨していってけるとおもいます。

最後に、今大会において福井県からたくさんの方、剣道の仲間が応援に来てくれました。選手五人にとって大きな励みになったことと思います。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。

### (中学生の部) 結果報告

平成二十三年九月十八日(日)  
於 大阪市舞洲アリーナ



#### 一、参加選手・スタッフ

監督 山田 裕樹(福井市至民中学校)  
コーチ 小辻 淳二(若狭町立三方中学校)  
          朝倉 匡哉(越前市立武生第一中学校)  
          長澤いづみ(敦賀市立松陵中学校)  
先鋒 藤本 奈々(若狭町立三方中学校)  
次鋒 内山田 楓(福井市明倫中学校)  
中堅 池田 佳樹(若狭町立三方中学校)  
副将 小河 夢大(越前市立武生第一中学校)  
大将 河原 悠真(若狭町立三方中学校)

#### 予選リーグ一試合目

福岡3 / 2-1 / 2 / 1 福井  
先鋒 日高 ×  
          藤本 (三方)

次鋒 松本メメー

内山田 (明倫)

中堅 中山 ー メメ

副将 秋山メ ー 池田(三方)

大将 百田 × 小河(武生一中)

予選リーグ二試合目

高知4/3-4/2 福井

先鋒 波内メ ー 藤本(三方)

次鋒 近江 ー メメ 内山田(明倫)

中堅 今西 ー コメ 池田(三方)

副将 鳥羽メ ー 小河(武生一中)

大将 野廣メメ ー 河原(三方)

## 二、反省

平成十八年の第一回から参加するこの大会も、今年で六回を数えることになりました。第一回大会から小辻淳二監督のもと手探りで選手選考や強化の方針が形づくられ始めました。まず中学校の選手にとつて、この八月中旬から一ヶ月は中体連全国大会の強化が優先されることや、学校祭の期間であることが大きな問題でした。選手選考はすれど練習に集まることや学校での稽古もろくに

できないという問題にも、第三回大会中村英紀監督のころから定期的な強化稽古が計画されるようになったり、選手たちが各々の出身道場や出身スポーツ少年団の先生方のお力を借りるなどして稽古をさせていたのだいりたりすることにより、なんとか稽古量を確保して試合に臨むことができたようになりました。その他にも、この時期国体選手の強化でお忙しい高体連の先生方に胸をお借りして試合稽古ができるようになったのもこの頃からでした。県剣道連盟からも物心両面にわたってご協力いただき、今では胴や剣道着を選手で揃えることができるようになり誇らしい思いで大会に参加させていた、だいたいです。大会自体も回を重ねるにつれ都道府県対抗戦である機運も高まり、各県でも選手選考が激化しているように聞かれるようになりました。福井県の選考も試行錯誤の末、六度の選考日程を経て五人の選手が選ばれる方法が確立しました。監督・コーチ陣も県中体連強化部が中心となり、選抜大会参加経験のあるスタッフで固めることができました。このように過去五回の大会を参考にして各方面でいよいよ充実に入ってきたように思います。あとは念願の予選リーグ突破を！そんな思いで今年の大会を迎えました。

前日に大阪入りし、本会場で千葉県・岐阜県と試合稽古をお願いすることができ、自信をもって大会に臨みました。

予選一戦目、本大会二度優勝の実力を持つ福岡県と中堅の時点で並ぶことができませんでした。勝負がかかった副将戦では、中堅二本勝ちの勢いをそのままに、序盤に主導権を握るも終盤で一本を取られ、競り負けてしまいました。勢いのある福岡県は、この後決勝戦にまで駒を進めることになりました。強豪相手に本場に立派な試合だったと思います。

予選二戦目、中堅の時点で十分な勝者・得本数でリードしました。しかし、すでに福岡県の決勝トーナメント進出が決まっていたこともあり、チームの勝ちを忘れ、守りきることができず惜しい試合を落としてしまいました。

毎年、惜しい試合展開でありながら予選突破を果たせていません。今年には更にもう一步予選突破に近づけた気がしますが、中体連強化部が力を束ねて「あと一息！」のところを工夫しながら更に強化していく必要があります。

引き継ぎ事項と今後についての提案を簡潔書きにします。  
・強化の日程としてはこれ以上増やすことも難しいですが、小学校の

ように土日で合宿や 選抜チーム同士の錬成会などを取り入れていく必要があると思います。

・前日練習では本会場で申し合わせをすることができ大変よかったです。来年度からも基本練習や稽古もそこそこに本会場に移動し一つでも多く試合稽古ができればと思います。

・大会も第六回を数えることになり選抜OB・OGを呼んでの合同稽古なども可能かと思えます。大会の雰囲気や「あともう一息！」の試合展開を語ってもらおうのも有意義かと思えます。

・回を重ねるにつれ選抜大会の知名度が高まってきましたが、まだまだその存在も知らない中学生が多いのも事実です。壮行会や新聞報道があると選手のモチベーションの高揚はもちろん、剣道を頑張っている仲間たちへの影響も大きいかと思います。

最後に、県剣道連盟をはじめ多くの方々のご協力やご支援により、選手たちが福井県代表として立派に試合を展開できたこと、深く感謝申し上げます。今大会の経験が選手たちにとつて今後さらに大きな舞台での活躍へのステップになってくれる事を祈念します。

# みんなの広場

## 剣道部・ クラブ紹介

### 栗野中学校剣道部

男子部顧問 川口 和重  
女子部顧問 上山 章

本校は、自然豊かな野坂山を仰ぐ敦賀市の南部に位置し、七〇〇名を超える生徒が在籍する嶺南エリア最大の中学校です。「自主」「協同」「創造」の校訓のもと、三つの凡事（挨拶をする、掃除をする、はきものをそろえる）を全校生徒が徹底しながら、生徒たちは明るく素直に落ち着いた学校生活を送っています。現在剣道部には、男女合わせて三年生六名、二年生三名、一年生八名が在籍しています。小学校から剣道を継続している生徒や初心者から剣道を始める生徒など、その経験に差はあるものの、自らが積極的に課題を求め、能動的に考えながら稽古に取り組むことを心がけています。

剣道場のない大規模校であるがゆえに、年間を通じて活動できる場所や時間には恵まれていませんが、限られた体育館使用の機会を最大限に生かせるよう、各々が部活動に対する意識改革をし、練習内容にも工夫を凝らして「厳しく楽しく」日々汗

を流しています。

部員一人ひとりが自分の心を見つめつつ、剣道を通して人として一歩でも成長していくこと、あわせて家族・仲間・先生方、社会への感謝と報恩の心を忘れず、日本一の中学生集団になれる日を目指して、今後もしっかりと精進してまいります。どうかご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



### 若狭高等学校剣道部

若狭高等学校は一八九七年に誕生し、一九四九年からは全国にも類を見ない縦割りホームルーム制を行っていた学校です。一九九四年にホー

ムルーム制は廃止されましたが、本校の教育目標などは今も引き継がれています。本校の剣道部では、自主自立の精神を育てるという当時の理念に基づき、生徒が主体となった活動を行っています。そのため練習メニューは、個々の課題を克服するために創意工夫をしたものを、部員同士で話し合っ決めていきます。また、毎月の練習計画はマネージャーが案を作る、試合のオーダーも部員と顧問が話し合っ決めていくなど、生徒の自主性を育む伝統が今も引き継がれています。

また、本校は地域でも有数の進学校であるため、平日の練習時間は一時間半と限られています。その時間の中で、密度の濃い稽古ができるように努力しています。基本打ちの稽古から、常に一本を意識すること、また常に集中を切らないことを徹底しています。目標である県ベスト4に向かつて、選手一人ひとりが意識を高く持つ稽古に臨んでいます。本校剣道部は地域との交流も盛んに行っています。月に一、二度、若狭地区剣道連盟で稽古会を企画して頂き、多数の先生に指導をして頂いております。それ以外の普段の稽古にも本校OBの方々をはじめ、実に多くの先生方に足を運んで頂いております。また、若狭地区の中学校との

合同稽古も月に一回ほど行っております。本校の一、二年生の部員は男子七名、女子八名（うちマネージャー三名）と多いとはいえない状況ですが、このような交流を通じて、地域の剣道競技の活性化と剣道人口の増加、そして部員が生涯剣道に関われる環境作りに繋がればと考えております。

今後も私たちの活動を支えて下さっている多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、日々の稽古に励んでいきたいと思っております。今後ともご指導、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

（高野和樹記）



剣道 称号段位合格者

剣道段位審査会

平成二十三年八月二十一日(日)

於 敦賀市中郷体育館

「初段」

高村 亘 (足羽第一中2年)
関崎 哲真 (明倫中2年)
玉岡 雄貴 (明倫中2年)
家城 翔 (安居中2年)
北中 一也 (松岡中3年)
澤 龍太郎 (警察学校)
坪川 周平 (警察学校)
西野 達朗 (警察学校)
竹村 光希 (警察学校)
新井 智也 (警察学校)
嶋田 貴明 (警察学校)
重森 智文 (警察学校)
渡邊 正彦 (警察学校)
玉木 佑季 (警察学校)
田端 浩之 (警察学校)
山本 悠介 (警察学校)
山本 悠介 (警察学校)
廣瀬 勝也 (警察学校)
新屋 実咲 (松岡中3年)
赤井 梨香 (警察学校)
田中美里 (警察学校)
貝川 加倫 (警察学校)
茨山 優子 (警察学校)
寺澤 溪太郎 (坂井中2年)
栗津 達巳 (坂井中3年)
廣部 裕基 (春江中3年)

「貳段」

石丸 直樹 (坂井中3年)
塚谷 奎祐 (坂井中3年)
塚田 菜々恵 (坂井中3年)
酒井 はるな (丸岡南中2年)
山崎 美和 (坂井中3年)
松田 茶子 (春江中3年)
村上 真瑠花 (春江中3年)
水野 幸太 (松陵中3年)
平松 健吾 (敦賀気比高2年)
竹田 汐里 (松陵中2年)
中嶋 瑛恵 (敦賀気比高2年)
柳生 富久 (丹生高2年)
大久保 加奈 (清水中3年)
土井 潮音 (清水中3年)
大越 和貴 (中央中2年)
上伏 翔也 (中央中3年)
池田 樹生 (鯖江中3年)
佐々木 里桜 (鯖江中3年)
吉田 悠斗 (今庄中2年)
中矢 有耶 (今庄中2年)
高木 恵梨 (武生東高1年)
紘谷 銀児 (武生第一中1年)
京藤 悠希 (武生第一中2年)
山本 真大 (武生第六中3年)
橋本 奈央 (武生第六中2年)
齊藤 優里 (武生第六中2年)
森下 真希 (南部中2年)
佐々木 良崇 (明倫中3年)
加藤 章裕 (附属中3年)
石田 太一 (藤島高2年)

「参段」

木下 和則 (警察学校)
吉田 樹美恵 (啓新高1年)
山田 莉穂 (警察学校)
尾田 壮志 (春江中3年)
松浦 奈々恵 (丸岡高1年)
深川 史野 (丸岡高1年)
宮本 真吾 (武生高1年)
小出 鷹太 (敦賀高2年)
小泉 翔吾 (会社員)
富永 優馬 (中央中3年)
山田 直輝 (鯖江中3年)
宮内 瑠菜 (中央中3年)
渡辺 真人 (三方中3年)
川島 秀夫 (三方中3年)
宮川 拓馬 (三方中3年)
高木 裕和 (会社員)
藤本 奈々 (三方中3年)
吉村 哲一 (団体職員)
松沢 洋祐 (教員)
築場 大二朗 (県立大3年)
山崎 貴大 (警察学校)
堀本 泰史 (警察学校)
若林 広典 (警察学校)
谷岡 真理恵 (福井高3年)
宮本 和輝 (敦賀気比高3年)
山本 武寛 (会社員)
村井 達弥 (会社員)
飯塚 泰一 (東海大2年)
岡本 華奈 (美方高3年)
齊藤 繁宣 (福井工専4年)

「四段」

中嶋 海恵 (仁愛大1年)
齋藤 碩文 (若狭高3年)
吉村 光平 (警察学校)
宮田 徳香 (朝日大4年)
矢田 耕平 (会社員)
高間 章光 (自営業)
松田 充弘 (自営業)

「五段」

佐藤 憲造 (自営業)

称号・六段以上合格者

六段 森 宣子 (鯖江)
六段 塚田 直人 (鯖江)
六段 北出 都芳 (坂井)
六段 寺崎 稔 (坂井)
七段 岡田 要 (坂井)
七段 上嶋 啓芳 (敦賀)
七段 瀧口 正之 (福井)



## 平成23年11月～平成24年3月 事業計画

期 日	曜日	事業名	場 所	開 催 者	備 考	
11月	3	木(祝日)	第59回全日本剣道選手権大会	東京都	全剣連	今庄中学校
	3	木(祝日)	第42回嶺南剣道大会	運動公園体育館	敦賀地区	
	6	日	福井県実業団剣道大会	県立武道館	県実業団連盟	
	12	土	剣道・居合道「教士」筆記試験	東京都ほか	全剣連	
	12	土	県中学校秋季強化練習会	県立武道館	県中体連	
	13	日	第34回全国スポーツ少年団剣道交流大会福井県予選会	南越前町	県スポ少	
	19	土	居合道六・七段審査会	東京都	全剣連	
	19	土	剣道七段審査会	名古屋	全剣連	
	20	日	剣道六段審査会	名古屋	全剣連	
	19～21	土～月	県高校新人戦(都道府県高校男子一次予選会)	県立武道館	県高体連	
	22～23	火～水	剣道八段審査会	東京都	全剣連	
	23	水(祝日)	剣道段位審査会	県立武道館	県剣連	
	23	水(祝日)	第30回少年剣道敦賀大会	運動公園体育館		
24	木	剣道六段審査会	東京都	全剣連	午前9:00から 敦賀市	
25	金	剣道七段審査会	東京都	全剣連		
12月	10	土	北信越合同稽古会	富山県		敦賀高校体育館
	10	土	武道レベルアップ研修会	県立武道館		
	11	日	剣道形講習会	越前市	県剣連	
	11	日	第14回宮川杯中学校選抜剣道大会	敦賀市	中体連	
	25	日	第2回福井県少年剣道強化錬成会	県立武道館	県剣連	
平成24年1月	3	日	越前市新春奉納試し切り会・初稽古	越前市		午後14:00(半日)
	8	日	剣道・居合道初稽古	県立武道館	県剣連	
	15	日	高校冬季選手権大会兼全国選抜大会最終予選会	県立武道館	県高体連	
	28	土	県中学校剣道冬季強化大会	敦賀市	県中体連	運動公園体育館
	29	日	全国都道府県大会県選考会	県立武道館	県剣連	午前9:00から
2月	4～5	土～日	北信越高校剣道新人大会	富山県	北信越高体連	庄川体育センター
	4	土	少年剣道指導者講習会	県立武道館	県剣連	
	5	日	第6回福井県ジュニア育成強化剣道大会	県立武道館	県剣連	
	11	日	世界一剣道教室	県立武道館	県剣連	
	19	日	剣道段位審査会	越前市	県剣連	
	26	日	居合道合同稽古会	越前市	県剣連	
3月	3	土	常任理事会(Am10:・)・審議会(Pm13:)	県立武道館	県剣連	
	11	日	国体指定選手選考会	県立武道館	県剣連	
	18	日	理事会・評議員会	福井市	県剣連	
	25	日	第34回全国スポーツ少年団剣道交流大会	山梨県	日体協	
	27～28	火～水	第21回全国高校剣道選抜大会	県立武道館 春日井市	県剣連 全剣連	

【福井県剣道連盟事務局に質問などをお寄せください】

宛先 福井県剣道連盟 〒910-0015 福井市二の宮2-3-7 (株)マルツ電波二の宮店 付属舎

メールアドレス [fkikendo@herb.ocn.ne.jp](mailto:fkikendo@herb.ocn.ne.jp) TEL (0776)28-6616

# 沈着勇断 三方地区剣道連盟

会長 小西清光  
副会長 河合岩暢  
副会長 小堀友廣

理事長 石田 宏  
副理事長 今井嘉久  
事務局長 河原康徹



第1回小堀源治郎先生記念剣道大会（平成19年10月14日：参加者177名）

らみぎや  
源亦門

三方上中郡若狭町三方52-6 (0770-45-0035)